

平成20年度事業報告書

1 建学の精神

創立者の渡邊正助・富久子両先生が「手に職のない婦女子を自立させるために洋裁の技術を教えた」開学の精神に則り、職業人として自立できる「食と栄養」に関する高い知識と技能を教授すると共に、学生生活をとおして誠意、熱意、創意の心を培わせ、広い視野と品性を備えた社会に貢献できる人材の育成を建学の精神とする。

2 教育理念

大学では、少人数制による教育を通して、社会人として必要な豊かな教養とマナーを身につけさせると共に、「食と健康」に関する実務教育を行っている。学生個々人の持つ潜在能力を見出し、それを萌芽させ、更に育むための教育、いわゆる「手造り教育」を実践し、専門教育においては、基礎的な教科を十分理解させると共に、応用力が身につくような教育を行い、社会人として広い視野で物事を判断し、行動できる人材の育成を行っている。

3 法人の概要

1) 設置する学校

東京聖栄大学
健康栄養学部 管理栄養学科
食品学科

聖徳調理師専門学校
調理師専門課程 専門調理技術科
調理師科

東京聖栄大学附属わたなべ幼稚園

2) 入学定員、学生数の状況

東京聖栄大学 健康栄養学部	入学定員	収容定員	現 員
管理栄養学科	80 名	320 名	349 名
食 品 学 科	80 名	320 名	207 名
計	160 名	640 名	556 名

聖徳調理師専門学校 調理師専門課程	入学定員	収容定員	現 員
専門調理技術科	40 名	80 名	49 名
調理師科	120 名	120 名	60 名
計	160 名	200 名	109 名

東京聖栄大学附属わたなべ幼稚園	入学定員	収容定員	現 員
	300 名	300 名	300 名

3) 役員、教職員の概要

理事8人

監事2人

教職員数

区分	法人本部	大学	専門学校	幼稚園	計
専任教員数		37 名	7 名	12 名	56 名
専任職員数	3 名	22 名	5 名	4 名	34 名

4 法人の沿革

本法人は東京都葛飾区の現在地に昭和22年洋裁学院を創立、同29年栄養士養成施設 聖徳高等栄養学校設立の後、聖徳栄養専門学校に校名変更し、同校は昭和38年聖徳栄養短期大学に昇格した。また聖徳栄養専門学校調理師科から独立した調理師学校は昭和52年専修学校 聖徳調理師専門学校として認可、同年千葉県鎌ヶ谷市に幼稚園を開設、平成17年には短期大学を四年制大学へと改組、名称も東京聖栄大学として開学し今日に至る。平成19年、創立60周年を機に法人名を学校法人オлимпシア学園から学校法人東京聖栄大学と改称した。平成21年3月東京聖栄大学第一期生が卒業。

- 昭和22年 4月 オлимпシア洋裁学院開校。
- 昭和23年10月 財団法人オлимпシア学園設立認可。(文部大臣)
- 昭和26年 3月 学校法人オлимпシア学園に組織変更認可。(東京都知事)
- 昭和29年 3月 聖徳高等栄養学校設立認可。(東京都知事)
- 昭和29年 4月 聖徳高等栄養学校を栄養士養成施設として指定。(厚生大臣)
- 昭和32年 8月 オлимпシア洋裁学院を「聖徳服飾専門学校」聖徳高等栄養学校を「聖徳栄養専門学校」に改称。
- 昭和35年 2月 聖徳栄養専門学校に調理師科を設置。調理師養成施設として指定。(厚生大臣)
- 昭和38年 1月 聖徳栄養短期大学の設置認可。(文部大臣)
- 昭和38年 3月 聖徳栄養短期大学食物科第1部(後に食物栄養科さらに食物栄養学科第1部と改称)を栄養士養成施設として指定。(厚生大臣)
- 昭和39年 3月 聖徳栄養専門学校の短期大学昇格に伴い同校栄養本科を廃止、
4月1日より校名を「聖徳調理師学校」と変更。
- 昭和41年 4月 聖徳服装専門学校を「聖徳服装学院」と改称。
- 昭和52年 2月 聖徳服装学院及び聖徳調理師学校を専修学校として認可。(東京都知事)
聖徳服装専門学校、聖徳調理師専門学校と改称。
- 昭和52年 3月 聖徳栄養短期大学附属わたなべ幼稚園設置認可。
- 昭和60年12月 短期大学食物栄養学科第1部専攻課程設置認可。
(食物栄養専攻、食品科学専攻)(文部大臣)
- 平成 元年 4月 短期大学食物栄養学科第1部を同第2部廃止に伴い「食物栄養学科」と改称。
- 平成 4年 1月 服装専門学校廃止認可。(東京都葛飾区長・文部大臣)
- 平成 6年12月 調理師専門学校調理師専門課程専門調理技術科(修業年限2年)設置。
(東京都葛飾区長)
- 平成 7年12月 短期大学専攻科食物栄養専攻設置。(文部大臣)
- 平成 8年 1月 短期大学専攻科食物栄養専攻学位授与機構長認定。
- 平成 8年12月 調理師専門学校調理師専門課程専門技術修了者に専門士の称号授与の課程認定。
(文部大臣)
- 平成14年11月 短期大学食物栄養学科食品科学専攻製菓・製パンコースを製菓衛生師養成施設として指定。(厚生労働大臣)
- 平成15年 5月 公開講座を葛飾区教育委員会と共催実施を締結。
- 平成16年11月 東京聖栄大学設置認可(文部科学大臣)。
開設時期平成17年4月1日。
- 平成17年 2月 健康栄養学部食品学科食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設登録
(厚生労働大臣)。
- 平成17年 3月 健康栄養学部管理栄養学科の栄養士養成施設内容変更承認(厚生労働大臣)。
- 平成17年 3月 健康栄養学部管理栄養学科の管理栄養士養成施設の指定(厚生労働大臣)。
- 平成18年 5月 放送大学と単位互換協定締結
- 平成18年 9月 聖徳栄養短期大学廃止認可
- 平成19年 6月 法人名を学校法人東京聖栄大学に変更

5 平成20年度入学志願者数、受験者数、合格者数、入学者数

東京聖栄大学 健康栄養学部

学科	入試区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
管理栄養学 学科	指定校推薦	8 名	4 名	4 名	4 名	
	公募推薦 期	20 名	52 名	51 名	26 名	
	小計	28 名	56 名	55 名	30 名	
	一般入試 期	40 名	188 名	181 名	103 名	
	一般入試 期	6 名	37 名	33 名	16 名	
	小計	46 名	225 名	214 名	119 名	
	センタ試験利用入試 期	4 名	146 名	145 名	39 名	
	センタ試験利用入試 期	2 名	6 名	6 名	4 名	
	小計	6 名	152 名	151 名	43 名	
計	80 名	433 名	420 名	192 名	92 名	
食品学科	AO入試	8 名	18 名	18 名	18 名	
	指定校推薦	8 名	5 名	5 名	5 名	
	公募推薦 期	12 名	5 名	5 名	4 名	
	公募推薦 期	6 名	5 名	5 名	4 名	
	特別指定校推薦入試	4 名	3 名	3 名	3 名	
	公募制特別推薦入試	2 名	0 名	0 名	0 名	
	社会人特別入試	若干 名	0 名	0 名	0 名	
	小計	40 名	36 名	36 名	34 名	
	一般入試 期	24 名	24 名	23 名	19 名	
	一般入試 期	10 名	12 名	11 名	8 名	
	小計	34 名	36 名	34 名	27 名	
	センタ試験利用入試 期	4 名	39 名	38 名	34 名	
	センタ試験利用入試 期	2 名	5 名	5 名	5 名	
小計	6 名	44 名	43 名	39 名		
計	80 名	116 名	113 名	100 名	48 名	
合計	160 名	549 名	533 名	292 名	140 名	

AO入試エントリー者数 20名 出願許可者 18名

聖徳調理師専門学校

学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
専門調理技術科(2年課程)	40 名	19 名	18 名	18 名	16 名
調理師科(1年課程)	120 名	61 名	59 名	59 名	58 名
計	160 名	80 名	77 名	77 名	74 名

東京聖栄大学 附属わたなべ幼稚園

募集人員		年少	年中	年長	計	入園児数
300名	新入園児内数	84 名	27 名	5 名	116 名	116 名
	園児数	94 名	103 名	103 名	300 名	300 名

参考 <平成21年度入学志願者数、受験者数、合格者数、入学者数>

東京聖栄大学 健康栄養学部

学科	入試区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
管理栄養学 学科	指定校推薦	8 名	14 名	14 名	14 名	
	公募推薦 期	20 名	39 名	38 名	25 名	
	公募推薦 期	若干 名	14 名	14 名	5 名	
	小計	28 名	67 名	66 名	44 名	
	一般入試 期	40 名	100 名	91 名	80 名	
	一般入試 期	6 名	26 名	26 名	9 名	
	小計	46 名	126 名	117 名	89 名	
	センタ試験利用入試 期	4 名	106 名	106 名	37 名	
	センタ試験利用入試 期	2 名	9 名	9 名	5 名	
	小計	6 名	115 名	115 名	42 名	
計	80 名	308 名	298 名	175 名	87 名	
食品学科	AO入試	8 名	16 名	16 名	16 名	
	指定校推薦	8 名	10 名	10 名	10 名	
	公募推薦 期	12 名	2 名	2 名	2 名	
	公募推薦 期	6 名	7 名	7 名	7 名	
	特別推薦指定校入試	4 名	4 名	4 名	4 名	
	公募制特別推薦入試	2 名	1 名	1 名	1 名	
	社会人特別入試	若干 名	0 名	0 名	0 名	
	小計	40 名	40 名	40 名	40 名	
	一般入試 期	24 名	14 名	14 名	13 名	
	一般入試 期	10 名	13 名	11 名	11 名	
	小計	34 名	27 名	25 名	24 名	
	センタ試験利用入試 期	4 名	28 名	28 名	27 名	
	センタ試験利用入試 期	2 名	4 名	4 名	4 名	
	小計	6 名	32 名	32 名	31 名	
計	80 名	99 名	97 名	95 名	59 名	
合計	160 名	407 名	395 名	270 名	146 名	

AO入試エントリー者数 18名 出願許可者 16名

聖徳調理師専門学校

学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
専門調理技術科(2年課程)	40 名	29 名	29 名	29 名	28 名
調理師科(1年課程)	80 名	46 名	46 名	45 名	43 名
計	120 名	75 名	75 名	74 名	71 名

東京聖栄大学 附属わたなべ幼稚園

募集人員		年少	年中	年長	計	入園児数
300名	新入園児内数	77 名	24 名	5 名	106 名	106 名
	園児数	85 名	114 名	105 名	304 名	304 名

参考 平成21年5月1日現在

入学定員、学生数の状況

東京聖栄大学
健康栄養学部

	入学定員	収容定員	現 員
管理栄養学科	80 名	320 名	349 名
食 品 学 科	80 名	320 名	212 名
計	160 名	640 名	561 名

聖徳調理師専門学校
調理師専門課程

	入学定員	収容定員	現 員
専門調理技術科	40 名	80 名	49 名
調理師科	80 名	80 名	45 名
計	120 名	160 名	94 名

東京聖栄大学附属わたなべ幼稚園

入学定員	収容定員	現 員
300 名	300 名	304 名

6 事業の概要

大学は開学4年の完成年度を迎えた。全学年が揃い、学生と共に新しい伝統を作るべく教職員が一体となって、教育内容、学生生活支援の充実を図ってきた。また、初めての卒業生となる学生の就職活動に一層の支援を行うと共に、設置する3校の教育環境を整備し、年次計画による充実、改善に努めてきている。

なお、大学開学後4年目にあたるため、文部科学省大学設置・学校法人審議会の各分科会委員により、平成20年6月に「大学設置に係る寄附行為認可後の財政状況及び施設等整備状況」、同年12月には「大学設置計画履行状況等」について、経営の実態、施設設備の進捗状況や教員組織等当初計画に対する履行状況についての助言指導のためそれぞれ実地調査が行われた。

<大 学>

自己点検・評価報告書の刊行

対象期間 平成17 - 18年度

報告書案 平成19年12月作成

報告書 ホームページWeb公開 平成21年2月 CD・冊子刊行

日本高等教育評価機構大学評価基準に準拠

教 育

新入生対象

実力向上試験および基礎学力向上講座「化学」開設

習熟度別にコース分け補習授業実施

管理栄養学科

1年生対象 セミナー

臨地実習 3年次 給食の運営(事業所等)

4年次 臨床栄養学(病院等)

公衆栄養学(保健所等)

給食経営管理論(福祉施設等)

総計4単位以上の各実習を1班 1~6名で実施

管理栄養士国家試験対策 (1年次から4年次各学年に応じた対策)

ガイダンス、学内模試、学外模試、特別講演会の実施

国試対策特論の開講

食品学科

基礎力向上 1,2年次生 後期終了時、履修教科のレポート提出後総括試験

3年次生 フードスペシャリスト資格認定問題演習

フィールド研修<長野県>(1年次生)

食の生産加工の現場の見学・体験

食事情海外視察研修 (希望者のみ主として2年次生本年はイタリア国)

インターンシップ (3年次生希望者) 夏期1~2週間、主として食品系企業での

就業体験

学生生活支援

安心・安全講話会、マナー講座

食料・農業・農村白書説明会

学内奨学金授与(3年次生 4名)

キャリア・就職関係支援

学生の就職意識と能力の向上を図る支援業務

就職支援の本格稼働

キャリア支援、進路ガイダンス、就職ガイダンス、個人面接

模試・解説ガイダンス

就職特別講演会

パンフレット(企業向け)作成、求人依頼先の開拓

インターネットの充実、

就職状況

管理栄養学科 多くの学生は管理栄養士職として内定

食品学科 研究技術、食品製造、調理、調理講師

食品を中心とした営業・販売など幅広い分野で内定

両学科の就職内定率は96.3%に達した。

入試関係(募集方法の改革)

管理栄養学科に公募推薦入試 期を導入

F D活動

教員の資質維持向上のため、FD委員会で年度活動計画の策定、実施。

高大連携「特別聴講生」

東京都立農産高等学校からの聴講希望生徒の受け入れ。

教育課程の見直し

4年間の履修状況を踏まえ、教育課程を検討、各学科共に一部改正すると同時に、食品学科にフードビジネス・フードサイエンスの2コース制を導入することとし、教育課程の変更は次年度(平成21年度)入学生から適用する。

< 専門学校 >

理事長の諮問委員会として、学園理事、教員、職員を構成員とする専門学校将来課題検討委員会の結果を踏まえ、学生募集方法も大学と切り離し、専門学校独自のPR活動を導入したが、1年制課程、2年制課程共定員割れが続いているため、平成21年度の学生募集について、1年制課程調理師科の定員120名を80名に減員することを決定した。2年制課程専門調理技術科については、特待生入学制度を導入し、入学者数の増加を図ることとした。

本年度も少数教育の特色を活かし、調理技術を初め、親身できめ細やかな指導を行っており、就職対策指導も充実しており、学校斡旋の就職希望者の内定率は100%である。

< 幼稚園 >

徳育、食育、体育を三つの柱とした保育内容の充実を図ると共に、子育て支援として在園児対象の「通年の預かり保育」、保護者の方を対象とした「カウンセリング」毎月一回の園庭開放、今後の定員確保のための「2歳児教室」を引き続き実施。

< 職員研修 >

加盟協会その他外部の研修会に、積極的に参加、また学内では9月上旬に職員研修会を実施、講演及びグループ討議を行って、職員の意識向上を図り、各人の職員としての自覚を促し、実践の場で活かすことができるよう努めている。

< 生涯学習センター、公開講座 >

社会人の自己啓発支援、地域社会との連携を図るため、本年度も東京都葛飾区教育委員会との共催も含め公開講座 4講座(大学 2、専門学校 2)を実施した。

センター登録者は1,462名である。葛飾区が区事業として公開講座数を増加したことや、本学業務繁忙などにより、公開講座回数は昨年同様4講座となった。

応募者数は、延べ229名(昨年386名)、過去の開講されていない内容(認知症の予防と介護)の講座や、料理講座の定員枠を拡大したこともあり、新規応募者数は156名の増加がみられた。

食育

1) 幼稚園では地域のご父母を対象とした本学教員による講演会を、昨年同様、定期的
に実施し、その啓蒙に努めた。

2) 専門学校では、小学生対象の食育講座を葛飾区教育委員会の協力の下、地元の小学
校2校、中学校1校で開催した。

このほか講習会等への講師派遣、特別講座数は64件(昨年41件)であり、法人設置の各校の広報活動の一環を担った。

< 広報活動 >

ホームページによる各校紹介記事の充実。

大学関係

入試説明会、オープンキャンパス、受験相談会の本学での実施回数を増加し、高校生の参加
できる機会を広げた。進学相談会の首都圏を重点とした開催地等の見直し、また、各高等学校
での校内ガイダンスの参加回数を増加した。

専門学校

ほぼ毎週 一日体験入学を実施し、参加者の増員を企図実施した。

大学は健康栄養学部二学科のうち管理栄養学科の志願者数が激減し、同学部食品学科と専門学校は共に志願者数が伸び悩み、入学者数の確保は依然厳しい状況にある。

<施設、設備関係>

大学 図書館棟 4・5階 空調設備改修
講義室 机・椅子 1号館4階 年次計画による更新

幼稚園 園舎耐震診断の実施
(診断結果 構造耐震判定指標値を満たし、安全性が確認された。)
非難通路改修
地震災害硝子飛散防止フィルム工事
園庭テラス、砂場廻り改修工事

IT情報処理関係

全学園の情報処理システム、IT環境の整備を継続。

サーバ室内空調機増設、換気口設置

ウイルスソフト、Adobe Reader バージョンアップ更新

学内LAN接続全PC

PC整備

新規導入 栄養教育実習室、給食経営管理演習室、臨地実習センター

教員分追加、学生支援センター追加

メモリー拡張整備 既存ノート分

食品学科学生卒業論文用

教職員用の一部

大学学務 学籍、教務情報システム

単位修得証明書システム

会計システム バージョンアップ

<収益事業>

収益事業として平成19年から旧学生寮の施設を、不動産賃貸業者に賃貸し、引き続き財務の充実に努めている。

このほか資産運用収入の増加をめざし、有価証券等については、引き続ききめ細かい運用を行い、また施設貸与を積極的に行って、施設利用収入増を図っている。